

北海道高等学校教育研究大会 第46回 大会案内

| | |
|------|---|
| 研究主題 | 「新しい時代を切り拓く高等学校教育の創造」 |
| 大会期日 | 平成21年1月7日(水)、8日(木) |
| 主 催 | 北海道高等学校教育研究会 |
| 後 援 | 北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道高等学校長協会 北海道私立中学高等学校協会 |

《第1日目》 全 体 集 会 平成21年1月7日(水)

| | | | |
|-----|--------------------------------|-------|--|
| 場 所 | 札幌コンベンションセンター (札幌市白石区東札幌6条1丁目) | | |
| 日 程 | 12:00 ~ 13:00 | 受 付 | |
| | 13:00 ~ 13:40 | 開 会 式 | |
| | 13:40 ~ 15:40 | 講 演 | |

講 演

演 題 「アイデアの発見」

講師 作家 阿刀田 高氏
朗読 朗読者 阿刀田慶子氏

初めに阿刀田慶子氏が阿刀田高氏の短編小説の朗読を行います。それをふまえて阿刀田高氏が読書の楽しさを訴え、作品を創るアイデアについて、さらに日常生活におけるアイデアの発見はどんな意味を持つか、考え方の一端を紹介していただく内容の講演となります。



講師プロフィール

早稲田大学第一文学部卒業後、国立国会図書館司書として勤務しながら『ころし文句』『ユーモア一日一言』など多くのコラムを発表。国立国会図書館退職を機に作家活動に入り短編集『冷蔵庫より愛をこめて』が直木賞候補となる。1972年『来訪者』で第32回日本推理作家協会賞、同年、短編『ナポレオン狂』で第81回直木賞を受賞。1995年『新トロイア物語』で第29回吉川英治文学賞を受賞。2003年紫綬褒章受賞。ミステリーやブラックユーモア分野での世界観には定評があり短編の名手として知られている。

主な著書

『旧約聖書を知っていますか』(新潮文庫) 『ギリシャ神話を知っていますか』(新潮文庫)
『こころ残り』(角川書店) 『黒い回廊』(集英社) 『花あらし』(新潮文庫)
『アラビアンナイトを楽しむために』(新潮社) 『街のアラベスク』(新潮社)

朗読者プロフィール

阿刀田高氏夫人。90年から社会福祉法人・日本点字図書館朗読奉仕員として活動する。朗読の研鑽を積むかたわら、作家・阿刀田高氏を講師とする催し「講演と朗読」で短編小説を朗読して全国を歩く。ニューヨークやロサンゼルスでも講演を行なっている。99年より舞台朗読を開始。01年俳優座劇場で講演と朗読の会「ピリッと凄いの短編小説」に出演。朗読21の会員として毎年の公演に参加し、鴨下信一氏の演出を受けるほか、朗読教室を担当し活躍の場を広げている。

《第2日目》 教科別集會 平成21年1月8日(休)

| 教科 | 主 題 | 日 程 | | | | | | | | | | | | |
|----------|--|--|---------|----------------------------|--|--|---|---|--|------------------------|---|----------------------------|-----------------------|-------------|
| | | 9:00 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | | | | | | |
| | | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| 国語 | 人を育み、文化を創る国語教育 —ことばの力をたしかめる— | | 受付 | 開 会 式 | 講演 國學院大學栃木短期大学 学長 中村 幸弘氏 | | 昼 休 み | | 研究発表・研究協議 | | | | | 閉 会 式 |
| 地歴 公民 | (世界史) 生徒の主體的取り組みを促す 授業の創造 | | 受付 | 開 総 会 式 | 10:20 講演 函館工業高等専門学校 教授 四宮 宏貴氏 | 昼 食 | 12:20 | 13:20 | 研究発表・協議 (各分科会ごと) | | | | 15:20 | 閉 会 式 |
| | (日本史) 日本史教育の今日的課題と実 践研究 | 講演 北海道大学大学院 文学研究科 准教授 谷本 晃久氏 | | | | | | | | | | | | |
| | (地理) 地理教育における授業創造と 評価法の創意工夫 | 講演 北海道旅客鉄道株式会社 取締役副社長 柿沼 博彦氏 | | | | | | | | | | | | |
| | (現代社会) 現代社会教育の今日的課題と 授業・評価の工夫・改善 | 講演 北海道大学大学院 公共政策学連携研究部 教授 吉田 文和氏 | | | | | | | | | | | | |
| | (倫理) 自ら学ぶ意欲を高める倫理の 授業展開 | 講演 鳥取環境大学 環境政策研究科 客員教授 加藤 尚武氏 | | | | | | | | | | | | |
| | (政治経済) 生徒の主体性を引き出す政治 経済授業の創造 | 講演 北海学園大学 経済学部 准教授 川村 雅則氏 | | | | | | | | | | | | |
| 数学 | 学びとる力と学習意欲を育て る数学教育 | | 受付 | 開 総 会 式 | 講演 千葉大学名誉教授 千葉大学グランドフェロー 佐藤 恒雄氏 | | 昼 食 | | 研究協議 | | | | 閉 会 式 | |
| 理科 | 科学的に探究する能力と態度 を育てる理科教育はどうある べきか ①自然に関する関心や探求心 を高める理科教育の在り方 ②自ら学ぶ意欲を育てる探求 活動・課題研究の進め方 | | 受付 | 開 総 会 式 | 9:20 | 全体講演 東京大学生産技術研究所 教授 渡辺 正氏 | 昼 食 | 12:45 (物 理) 講演 北海道大学 大学院工学研究科 准教授 戸谷 剛氏 (化 学) 研究発表 研究協議 (生 物) 北海道立網走水産 試験場栽培技術科長 桑原 康裕氏 (地 学) 北海道立地質研究所 表層地質科長 大津 直氏 (理科総合) 講演 北海道大学 理学研究院 博士研究員 佐藤 祐介氏 | 14:20 | 研究 協 議 表 | | | 閉 会 式 | |
| 保健 体育 | 逞しい生徒を育てる授業を求 めて | | 受付 | 開 会 式 | 講演 北海道教育大学旭川校 教授 古川 善夫氏 | 10:30 道 教 委 ヨ メ イ 11:20 究 高 体 連 表 研 | 昼 食 ※ | | 研究発表・研究協議 | | | | 閉 会 式 | |
| 養護 | 養護教諭の職務と専門性 | | 9:20 受付 | 9:40 開 会 式 | 9:50 | 研究協議 | 11:20 情 報 提 供 11:40 総 会 | 昼 食 休 憩 | 13:20 | 講演 宮城教育大学 教授 数見 隆生氏 | | | 閉 会 式 | |
| 芸術 | 豊かな感性を拓く芸術教育 | | 受付 | 開 会 式 | 講演 札幌交響楽団コンサートマ スター エム・トーン株式会社 大平 まゆみ氏 | | 昼 食 | 分科会 I 研究発表 | 分科会 II 研究協議 | | | 実 部 会 報 告 会 | 閉 会 式 | |
| 英語 | 21世紀に生きる地球市民を育 む英語教育～わかる授業、身 につく英語を目指して～ | | 受付 | 開 会 式 | 9:45 講演 文部科学省初等中等教育局 教育課程科教科調査官 太田 光春氏 | | 昼 食 | 研究発表・研究協議・講評 | | | | | | |
| 家庭 | 自立した生活者を育てる家庭 科教育 | | 9:40 受付 | 開 総 会 式 | 10:35 講演 消費生活コンサルタント 佐藤 典子氏 | | 昼 食 休 憩 | 13:20 | 研究発表 研究協議 | 14:20 | 新 学 習 指 導 要 領 に つ い て | | 15:20 | 閉 会 式 |
| 農業 | 北海道農業の持続的発展を進め ることが出来る人材を育成する ため、どのように農業教育を推 進すべきか | | 受付 | 開 会 式 | 10:10 講演 社団法人北海道農業 担い手育成センター センター長 青山 俊夫氏 | 11:40 連 絡 | 昼 食 | 研 究 協 議 | 研 パ ネ ル デ ィ ス カ ッ シ ョ ン | | | | 閉 会 式 | |
| 工業 | 新しい時代を切り拓く工業教 育の創造と実践 | | 受付 | 開 部 会 総 会 式 | 講演 白井鑄鉄工業株式会社 代表取締役 白井 憲之氏 | | 昼 食 (休 憩) | 研究発表・研究討議 | | | | | 閉 会 式 | |
| 商業 | 創造性豊かな人材育成のため のビジネス教育 | | 受付 | 開 総 会 式 | 10:10 講演 株式会社富士メガネ 代表取締役会長 金井 昭雄氏 | 11:40 | 昼 食 | 研究発表 12:50 ① 特色ある 教育実践 13:20 ② キャリア 教育 ③ 特色ある 教育実践 | 研究協議 | | | | 閉 会 式 | |
| 水産 | 新世紀のふるさとをきり拓く 水産教育はいかにあるべきか | | 受付 | 開 会 式 | 講演 水中写真家 有限会社知床ダイビング企画 代表取締役 関 勝則氏 | | 昼 食 (休 憩) | 研究発表・研究協議 | 研 修 報 告 評 議 | 講 評 | 部 会 総 会 | | 16:30 | 閉 会 式 |
| 情報 | 今、求められている学力とは ～情報科が育む学力～ | | 受付 | 開 会 式 | 9:40 | ワークショップ (複数同時並行を予定) | 11:40 展 示 と プ レ ゼ ン テ ィ ョ ン | 企業による展 示とプレゼン テーション | 基調講演 株式会社内田洋行 教育システム事業部長 取締役専務執行役員 大久保 昇氏 | | | 15:10 | ま ち の 表 白 | |
| | | 9:00 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | | | | | | |

※保健体育部会に関しては、昼食を50食分、部会事務局で販売いたします。

教科別集会会場案内

| 教科 | 会場名 | 所在地(電話番号) | 交通機関 |
|----------|-------------------------------|--------------------------------------|---|
| 国語 | 札幌コンベンションセンター | 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1 ☎(011)817-1010 | 地下鉄東西線「東札幌」駅下車 徒歩8分 |
| 地歴 公民 | 北海道札幌東高等学校 | 札幌市白石区菊水9条3丁目1番地 ☎(011)811-1919 | ①地下鉄東西線「菊水駅」または「東札幌駅」下車 徒歩15分程度 ②JR「苗穂駅」下車 徒歩20分程度 ③JR北海道バス・夕鉄バス「菊水9条3丁目」下車 徒歩1分 |
| 数学 | 札幌エルプラザ3階ホール | 札幌市北区北8条西3丁目 ☎(011)728-1222 | JR札幌駅北口より徒歩3分、地下鉄南北線さっぽろ駅より徒歩7分、地下鉄東豊線さっぽろ駅より徒歩10分(札幌駅北口地下歩道12番出口横より建物の中まで直通) |
| 理科 | 北海道札幌南高等学校 | 札幌市中央区南18条西6丁目1番1号 ☎(011)521-2311 | 地下鉄南北線「幌平橋」下車 徒歩5分 |
| 保健 体育 | 北海道札幌篠路高等学校 | 札幌市北区篠路町篠路372-67 ☎(011)771-2004 | ①JR学園都市線「拓北駅」下車(徒歩20分) ②札幌ターミナル発 中央バス「22系統」「あいの里・篠路(東8丁目)」篠路高校前下車 ③麻生駅発 中央バス「麻24」「あいの里・篠路(東8丁目)」篠路高校前下車 |
| 養護 | 札幌市教育文化会館305会議室 | 札幌市中央区北1条西13丁目 ☎(011)271-5821 | ①地下鉄 札幌市営地下鉄 東西線「西11丁目駅」1番出口から徒歩5分 ②バス 札幌駅前バスターミナルから小樽方面 北海道中央バス又はJRバス7分「厚生年金会館前」下車 徒歩1分 |
| 芸術 | 北海道札幌厚別高等学校 | 札幌市厚別区厚別町山本750-15 ☎(011)892-7661 | ①地下鉄東西線「新さっぽろ駅」または「ひばりが丘駅」から中央バス(白27番)山本線「厚別高前」下車 徒歩5分 ②地下鉄東西線「新さっぽろ駅」から中央バス(白38番)厚別通線「厚別高前」下車 徒歩10分 ③地下鉄東西線「南郷7丁目駅」から中央バス(白25番)北都線「厚別西2条1丁目」下車 徒歩15分 ④JR函館本線「厚別駅」下車 徒歩20分 ⑤中央バス厚別通線(白石営業所新さっぽろ行 白38番)「厚別高前」下車 徒歩10分 |
| 英語 | 北海道札幌丘珠高等学校 | 札幌市東区北丘珠1条2丁目589-1 ☎(011)782-2911 | ①地下鉄【南北線・北34条駅】中央バス「東76」乗車15分～丘珠高校前下車徒歩1分 ②地下鉄【東豊線・新道東駅】中央バス「東76」乗車9分～丘珠高校前下車徒歩1分 ③地下鉄【東豊線・環状通東駅】中央バス「東61」乗車15分～丘珠高校前下車徒歩1分 ④中央バス「東61」【サッポロビール博物館前】乗車18分～丘珠高校前下車徒歩1分 |
| 家庭 | かでの2・7(北海道立道民活動センター) | 札幌市中央区北2条西7丁目1 ☎(011)204-5100 | ①JR「札幌駅」下車 徒歩7分 ②地下鉄「大通駅」(2番出口) 徒歩8分 ③地下鉄「さっぽろ駅」(10番出口) 徒歩5分 |
| 農業 | 北農健保会館 | 札幌市中央区北4条西7丁目1番4 ☎(011)261-3270 | JR「札幌駅」から徒歩5分 |
| 工業 | 北海道札幌琴似工業高等学校4階視聴覚教室 | 札幌市西区発寒13条11丁目3-1 ☎(011)661-3251 | ①地下鉄【東西線…宮の沢駅】JRバス…「西40・43・47・49・73・79番」中央バス…「西66番」乗車8分、琴似工業高校前下車、徒歩2分 ②JR【発寒駅】徒歩15分 ③JR【発寒中央駅】徒歩20分 |
| 商業 | ポリテクセンター北海道(雇用・能力開発機構北海道センター) | 札幌市西区二十四軒4条1丁目4-1 ☎(011)640-8822 | ①JR函館本線「琴似駅」下車 徒歩5分 ②地下鉄東西線「琴似駅」下車 徒歩10分 |
| 水産 | 北海道小樽水産高等学校 | 小樽市若竹町9番1号 ☎(0134)23-0670 | ①JR「小樽築港」駅下車、徒歩5分 ②JR「小樽」駅より中央バス(桜町・新光町行き)乗車、「小樽築港駅前」下車、徒歩5分 |
| 情報 | 北海道札幌北高等学校 | 札幌市北区北25条西11丁目 ☎(011)736-3191 | ①地下鉄 札幌市営地下鉄南北線「北24条駅」下車 徒歩西へ12分 ②バス 北24条バスターミナルより ○中央バス「北72 新川線」「西51 北桑園線」ともに「北高校」下車 ○ジェイアールバス「軒24 北24条線」を「北高校前」下車 地 図 http://www.satsukita.ed.jp/introduction/access/SatsukitaMap.html |

※各会場ともに冬期は特に駐車場はありませんので、自家用車をご遠慮ください。

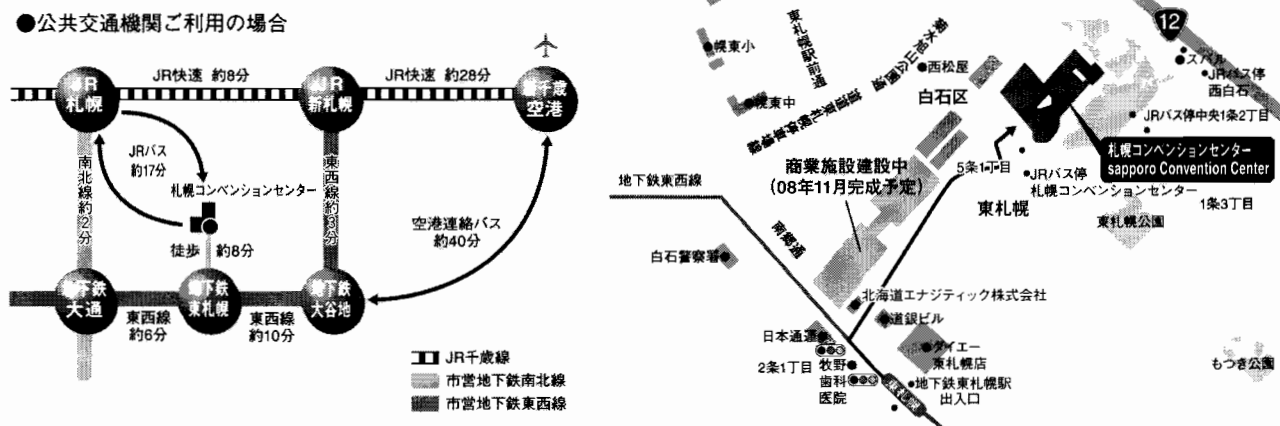
◎大会参加申込

- ・参加受付期間は11月19日から12月1日までとなっています。(高教研本部締切)
大会参加を希望する方は、会員は参加料2,000円、非会員は3,500円をそえて、学校長または、所属長に申し出てください。高等学校教員の方は2日間のいずれかしか参加できない場合でも参加料は同じです。
※なお、受付締切後は当日直接会場にて参加を受け付けることになります。混雑防止のためにできるだけ上記期間中に申し込むようお願い致します。
- ・一般の方の参加料は1日目1,000円、2日目1,500円です。(当日会場で参加を受け付けます。)
- ・学校長、所属長は北海道高等学校教育研究会ホームページの参加申込要領をご覧になり、本部事務局まで申し込んで下さい。
- ・「大会参加証」は12月中旬に学校長または、所属長にお送りしますのでお受け取り下さい。この参加証は、研究大会第1日目の全体集会受付で「大会要項」と引き換えとなりますので、大切に保管して下さい。

◎大会受付

- ・参加証のうちの「全体集会：参加証(兼大会要項引換券)」を切り取って、全体集会会場受付(一部教科毎)に提出し、大会要項を受領して下さい。参加証兼大会要項引換券には前もって氏名、学校名を記入して会場にお越し下さい。

◎札幌コンベンションセンター案内図



- ・今年度は厚生年金会館が改修工事中のため、札幌コンベンションセンターが第1日目全体集会の会場となりました。
- ・コンベンションセンター内にはレストランがありますが、100席程度です。
- ・公共交通機関ご利用の場合、地下鉄東西線東札幌駅下車、徒歩8分。またはJR札幌駅からJRバスが出ています。詳しくは札幌コンベンションセンターホームページで確認して下さい。

高教研本部事務局

〒064-8535 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5-18 札幌旭丘高等学校内
電話 011-513-2238
e-メールアドレス asahigaoka-h@sapporo-c.ed.jp